

12G/3G/HD ビデオスイッチャー

HVS-Q12 “HANABI”

暫定版

NDI

FOR.A[®]

12G/3G/HD Video Switcher

HVS-Q12

HANABI

花火
HANABI



画像は開発中のものです、実際の製品とは異なる場合があります。また、フロントパネルはオプションです。詳細はお問い合わせください。

NDI[®] はVizrt NDI ABの登録商標です。

12G^{*1}/3G/HD-SDI に対応した、コンパクトな筐体ながらもパワフルでカスタマイズ性の高い 2M/E スイッチャー



標準でHD: 12入力/8出力^{*2}に対応し、最大でHD: 60入力/32出力^{*2}、4K^{*1}: 42入力/23出力^{*2}まで拡張可能。キーヤーも、HD時で最大8系統まで拡張可能。オプションでNDI[®]対応、Dante[®]対応、HDR/SDR変換、アップ/ダウン変換機能等を追加することで、3G-SDIから12G-SDI^{*1}まで、様々な用途や要件にあわせた構成が可能。

^{*1} オプション ^{*2} HDMI出力2系統を含む。最大入出力数と対応信号は搭載するオプション基板の組み合わせによって異なります。詳細はお問い合わせください。

画像は開発中のものです。実際の製品とは異なる場合があります。また、フロントパネルはオプションです。詳細はお問い合わせください。

NDI はVizrt NDI ABの登録商標です。

3つのポイント

1. 多様な拡張性を持つビデオスイッチャー

ハードウェアによる映像処理で高い安定性を実現すると共に、運用に合わせて入出力数や機能、インターフェース等の増設が可能。入出力は最大で60入力32出力^{*}まで拡張でき、4RUのサイズながら規模の大きな運用にも対応可能。

^{*} HDMI出力2系統を含む

2. ユーザビリティを向上させ、直感的な操作が可能なGUI

HVSシリーズのWeb-GUIを継承しつつ、より直感的でストレスのない、高い操作性を備えたGUI。

3. 操作を補助する豊富な機能

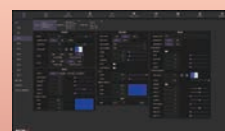
既存のHANABIシリーズで好評だったイベントメモリーやシーケンス、マクロ、外部制御用のGPI、ユーザーフラグやユーザーボタン機能等をそのまま継承。

多様な拡張性

M/E, MELITE	キーヤー
HD/UHD(4K)	入出力
外部I/F	HDR/SDR変換
アップ/ダウン変換	内蔵 MV



直感的なGUI



豊富な機能

イベントメモリー	シーケンス
マクロ	外部制御 GPI
ユーザーフラグ	ユーザーボタン

NDI 対応を可能にするHVS-NIF

HVS-NIFは、高画質/低遅延な映像の伝送を実現するNDI High Bandwidthや、低ビットレート伝送を可能とするNDI HXの入出力を可能にするI/F基板。NDI対応機器との、ネットワークを介した映像/音声の送受信を可能にし、ベースバンドとIPを混在させたシステムを構築可能。遠隔地からのリモート制御、PCへのNDI出力による容易な映像配信等でライブ映像制作を強力支援。

HVS-NIF 主な仕様/特長



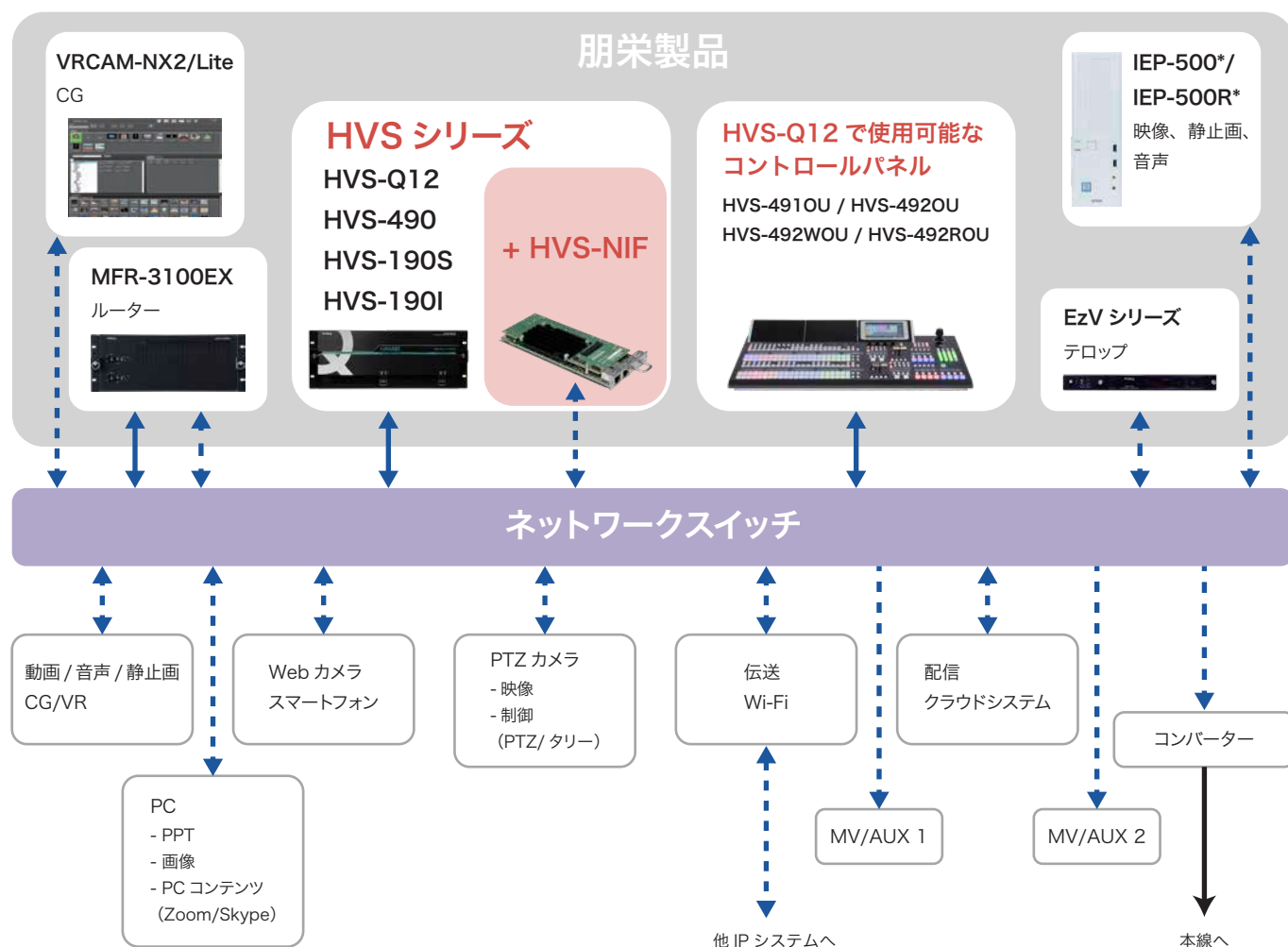
- NDI High Bandwidth/NDI HX 入出力に対応
- 3G/HDフォーマット対応、HVS-NIF1枚につきMoIPで4入力¹/2出力が可能
- アルファチャンネル受信に対応²
- HVS-Q12³とHVS-190S⁴に最大3枚、HVS-190I⁴とHVS-490³に最大2枚搭載可能
- 全入力にフレームシンクロナイザーを搭載
- プロセスアンプ機能：入力映像の輝度、彩度、色相を調整可能
- カメラリモート制御機能対応
- 1GbEイーサネット端子を2つ搭載
- ハードウェアでコーデック処理を行うため、信頼性の高いMoIPシステムを構築可能

*1 1080/59.94p、1080/50pフォーマットのHigh Bandwidth NDIの場合は3入力。

*2 NDI High Bandwidthのみ。*3 HVS-NIFは4Kフォーマットには対応しておりません。

*4 HVS-190S/190Iは1M/E、HVS-490は2M/Eスイッチャーです。詳細はWebサイトをご覧ください。

NDIによるライブソリューション



* 将来対応予定。NDI High Bandwidth のみ、NDI HX には対応していません。

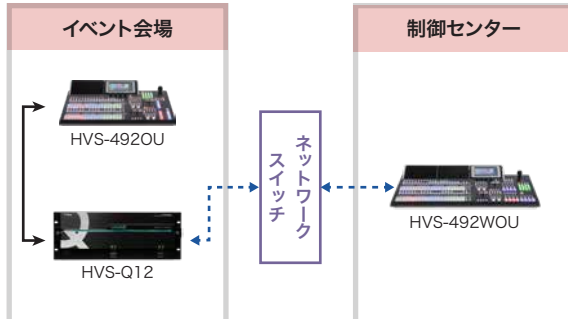
..... LAN (NDI)
 ——— LAN
 ——— その他

NDI 対応を可能にするHVS-NIF

■ 遠隔操作

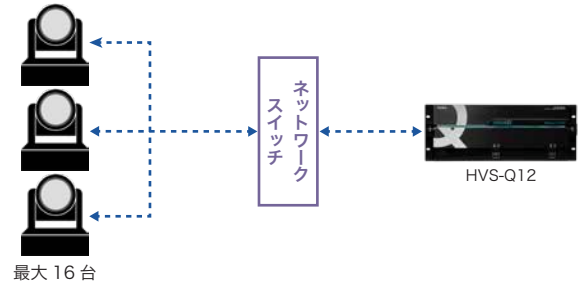
遠隔のイベント会場に設置した HVS-Q12*を、制御センター内に設置したコントロールパネルから制御可能。

*下記イメージ図は HVS-4910U、HVS/492WOU の場合です。



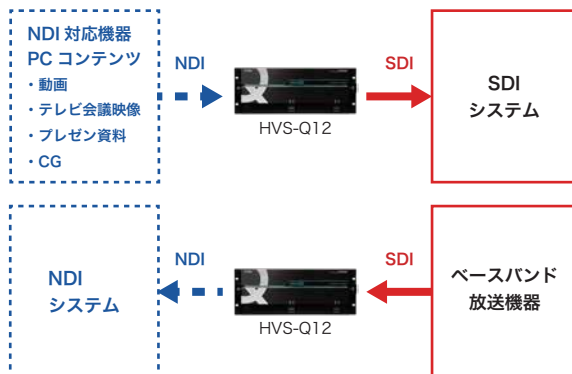
■ PTZカメラ制御

複数台の PTZ カメラ制御が可能。パン / チルト / ズーム操作、タリー点灯制御、プリセットメモリの登録 / 呼出、マクロ登録によるバスボタンスイッチ操作との連動切替が可能。最大 16 台のカメラを接続可能。



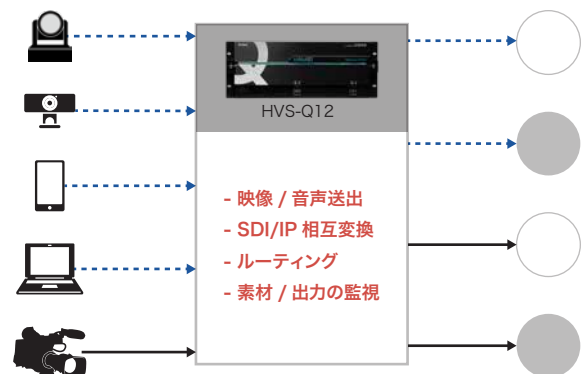
■ SDI/NDI 混在システム構築をサポート

SDI システムへの NDI 出力対応機器 / PC コンテンツの追加や、NDI システムへの信頼性の高いベースバンド放送機器の追加が可能。



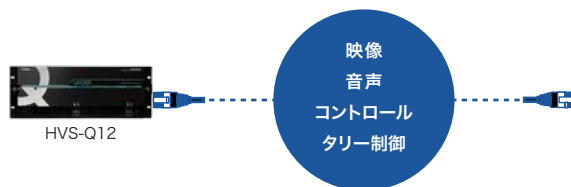
■ SDI/IPの相互変換、ルーティングが可能

SDI 機器に PTZ カメラや PC コンテンツ等の出力を加えて、1 台のスイッチャーから複数へ向けての自由な映像 / 音声送出、SDI/IP の相互変換、ルーティングを実現。SDI/IP 素材および出力はどれも内蔵 MV に同列に配置して IP 経由で監視も可能。



■ LAN ケーブルにより様々な信号を双方向接続可能

1 本の LAN ケーブルのみで複数の映像、音声、制御、タリーを双方向に接続可能。



■ 多様な活用場面

放送、ライブイベント、企業イベント等、業種を問わず様々な場面で活用可能。



活用例

SDI/NDI の混在演出

現場 / リモート両方の出演者の映像や PC コンテンツをスイッチャーへ入力可能。また、リモートの出演者へは、PGM 以外に 12 系統の豊富な AUX パスを利用して任意の映像を戻すことも可能。

SDI/IP のサイマル送出

SDI 送出と同時に IP ストリームによる配信サイトへの接続も可能なため、両者を混在 / 連携させた運用も可能。

主な機能

■ 入出力

- 標準で 3G/HD-SDI の 12 入力 /6 出力、HDMI 2 出力が可能。
オプションにより、4K や NDI にも対応
- 4K フォーマットでは 12G-SDI、6G-SDI に対応*¹
- 入出力はオプションおよび基板構成で HD：最大 60 入力 /32 出力*²、
4K*¹：最大 42 入力 /23 出力*² まで拡張可能
- 全入力にフレームシンクロナイザーとプロセスアンプを搭載。
フレームシンクロナイザー使用時も音声データは通過可能
- 4K*¹ 時には、オプションでアップ / ダウンコンバーター、
SDR/HDR 変換、色域変換機能を搭載可能
- 2 系統の HDMI からは UHD 出力が可能。UHD 出力時には、HD
映像の 4 画面表示も可能
- 最大 16 分割表示が可能なマルチビューワーを標準で 2 系統搭載。
さらに 2 系統増設可能

*¹ オプション

*² HDMI 2 出力を含む。最大入出力数と対応信号は搭載するオプション基板の組み合わせによって異なります。詳細はお問い合わせください。

■ Dante 対応

- オプション基板 HVS-DNT1 枚につき、最大 64 チャンネルの
Dante オーディオ入出力が可能
- 最大 3 枚搭載可能
- Primary 端子と Secondary 端子を搭載しリダンダントに対応
- BNC 端子を 2 つ搭載し、入出力を切り替えることで SDI 入力 /
出力を最大 2 系統増設可能
- Dante オーディオ入力をリマップすることで HVS-DNT から SDI
出力として出力、またはスイッチャーの入力ソースとして使用する
ことも可能
- 各オーディオのゲイン調整やトーン信号の出力、SDI 信号の場合
には音声の遅延設定も可能



■ キーヤー /DVE

- 2 M/E + MELite で 3 M/E 相当の運用が可能
- キーヤーは標準で 3G/HD 4 系統、オプションで 3G/HD 8 系統
まで拡張可能。4K はオプションにより最大 4 系統搭載可能
- 使用フォーマット、M/E 数、キーヤー数はオプション構成で増設
可能
- クロマキー生成と合成のどちらも可能
- キーヤーは 2.5D DVE、FLEXaKEY は 2D DVE を搭載*

* チャンネル数はフォーマットにより異なります。

■ スチル / クリップストア

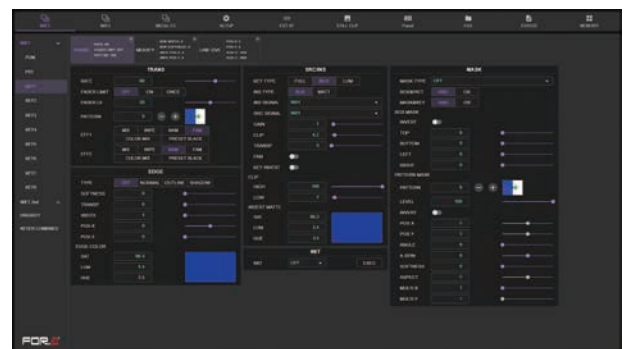
- 静止画は HD で 6 系統、4K*で 3 系統使用可能。各静止画メモリ
はキー付き
- 静止画メモリは動画メモリとしても使用可能で、HD で 4 系統、
4K*で 3 系統使用可能
- 内蔵 RAM を搭載し、静止画または動画メモリとしても使用可能
- オプションで SSD を搭載でき、画像のバックアップが可能

* オプション

動画は静止画の連続再生です。また、また画像データは電源を落とすと消去されます。

■ Web GUI

- 本体には内蔵 Web サーバーを搭載し、Web ブラウザー上で各種
設定を行うことが可能。Web GUI はデザインを刷新し、より高い
操作性を実現



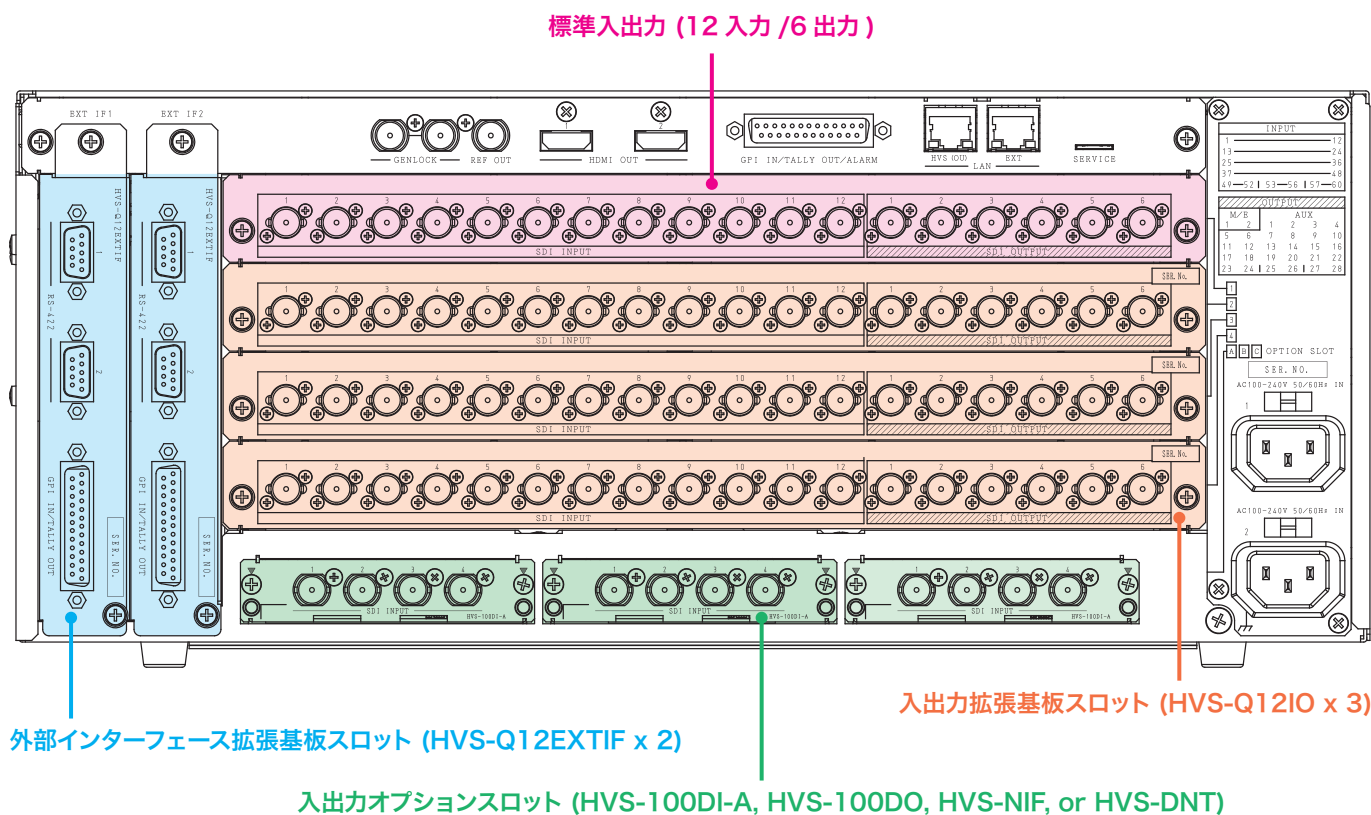
HVS-Q12 WEB-GUI

■ その他の機能

- GPI 入出力 (20 入出力)、電源 / ファンアラーム出力を標準搭載
- オプションで RS-422 を最大 4 系統、GPI 入出力 (24 入出力)
を最大 2 系統増設可能
- オプションにより電源の二重化が可能
- 内蔵カラーバーを搭載

オプション

HVS-Q12 背面



■ 拡張基板

- ・ HVS-Q12IO - SDI 入出力拡張基板 *1
- ・ HVS-Q12ME - M/E 拡張基板 *2
- ・ HVS-Q12FLX - FLEXaKEY 拡張基板 *2
- ・ HVS-100DI-A - 4チャンネル デジタル入力基板 *3
- ・ HVS-100DO - 2チャンネルデジタル出力基板 *3
- ・ HVS-NIF - NDI I/F 基板 *3
- ・ HVS-DNT - Danteオーディオ基板 *3
- ・ HVS-Q12EXTIF - 外部I/F 拡張基板

*1 12G-SDIで使用する場合、スロット4の入出力基板は奇数のみ12G対応になります。スロット2とスロット3は全ての入出力が12Gに対応します。

*2 HVS-Q12MEとHVS-Q12FLXはフロントから搭載

*3 HVS-100DI-A/100DO/NIF/DNTは最大3枚搭載可能で、混在も可能。

■ ソフトウェア

- ・ HVS-Q12MV1 - MV 拡張ソフトオプション (MV3)
- ・ HVS-Q12MV2 - MV 拡張ソフトオプション (MV 4)
- ・ HVS-Q12UHD - UHDソフトオプション(12G-SDI対応)
- ・ HVS-Q12CNV - 変換ソフトオプション
(HD/4K変換、SDR/HDR変換、色域変換)

■ コントロールパネル

- ・ HVS-492OU
- ・ HVS-492WOU
- ・ HVS-491OU
- ・ HVS-492ROU

■ その他

- ・ HVS-Q12PSM - HVS-Q12 用リダンダント電源ユニット
- ・ HVS-Q12SSD - SSD オプション(クリップ、スチル、ログ用)
- ・ HVS-AUX16A/32A/64A/16B/16C/16D - オグジュアリーユニット (イーサネットLAN 接続)
- ・ HVS-TALR32 - リレータイプタリユニット (RS-422 接続)

詳細な仕様は仕様書、またはマニュアルをご覧ください。

記載の商品名および社名はそれぞれ各社の登録商標または商標です。外観および仕様は予告なく変更することがありますのであらかじめご了承ください。カタログと実際の製品の色は印刷の関係で多少異なる場合があります。このカタログの記載内容は2025年5月現在のものです。



株式会社 朋栄 www.for-a.co.jp

ISO9001取得
ISO14001取得
(佐倉R&D)

■ 本 社	〒150-0013	東京都渋谷区恵比寿3-8-1	Phone 03-3446-3121 (代)
■ 関 西 支 店	〒530-0055	大阪府大阪市北区野崎町9-8 永楽ニッセイビル8F	Phone 06-6366-8288 (代)
■ 札 幌 営 業 所	〒004-0015	北海道札幌市厚別区下野幌テクノパーク2-1-16	Phone 011-898-2011 (代)
■ 東 北 営 業 所	〒980-0021	宮城県仙台市青葉区中央2-10-30 仙台明芳ビル3F	Phone 022-268-6181 (代)
■ 東 海 営 業 所	〒460-0003	愛知県名古屋市中区錦1-20-25 広小路YMDビル6F	Phone 052-232-2691 (代)
■ 中 国 営 業 所	〒730-0012	広島県広島市中区上八丁堀5-2 WAKO KMビル4F	Phone 082-224-0591 (代)
■ 松 山 営 業 所	〒790-0002	愛媛県松山市二番町3-3-8 二番町ヒルズ5F	Phone 089-968-2058 (代)
■ 九 州 営 業 所	〒810-0004	福岡県福岡市中央区渡辺通2-4-8 福岡小学館ビル6F	Phone 092-731-0591 (代)
■ 沖 縄 営 業 所	〒900-0015	沖縄県那覇市久茂地1-2-3 パレットパーキングビル3-C	Phone 098-894-8040 (代)
■ 佐倉R&Dセンター	〒285-8580	千葉県佐倉市大作2-3-3	Phone 043-498-1230 (代)
■ 札幌R&Dセンター	〒004-0015	北海道札幌市厚別区下野幌テクノパーク2-1-16	Phone 011-898-2018 (代)
■ 大阪R&Dセンター	〒530-0055	大阪府大阪市北区野崎町9-8 永楽ニッセイビル3F	Phone 06-6366-0022 (代)
■ 福岡R&Dセンター	〒810-0004	福岡県福岡市中央区渡辺通2-4-8 福岡小学館ビル6F	Phone 092-731-0591 (代)
■ 朋栄エム・エフ・ジーセンター	〒285-0074	千葉県佐倉市西御門473-1 (ちばりサーチパーク内)	Phone 043-498-6066 (代)

■ FOR-A Corporation of America Corporate Office ■ FOR-A Corporation of America Northeast Office ■ FOR-A Corporation of America Southeast Office
■ FOR-A Latin America and the Caribbean Miami Office ■ FOR-A Latin America and the Caribbean Sao Paulo Office
■ FOR-A Latin America and the Caribbean Mexico City Office ■ FOR-A Europe S.r.l. ■ FOR-A UK Limited ■ FOR-A Italia S.r.l. ■ FOR-A Corporation of Korea
■ FOR-A China Limited ■ FOR-A Middle East-Africa Office ■ FOR-A India Private Limited Corporate Office ■ FOR-A India Private Limited Mumbai Office
■ FOR-A South East Asia Hong Kong Office ■ FOR-A South East Asia Singapore Office



安全に関するご注意

ご使用の際は、取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。水、湿気、湯気、ほこり、油などの多い場所に設置しないでください。火災、故障、感電などの原因となることがあります。

機器・システムの保守・メンテナンスのご連絡は下記までご連絡ください

朋栄サービスセンター／03-3446-8575

24時間365日電話受付